

## 9 本県選手の海外派遣

昭和61年度に行われた国際大会に、本県選手12名を派遣した。派遣概要は次のとおりである。

大会名	種目	氏名	所属	派遣先	派遣期間	成績
1986年ジュニア世界選手権大会	自転車	佐藤 裕之	学法石川高校	モロッコ・カサブランカ	61.6.27~7.14	4,000m団体追抜き選敗 4,000m個人追抜き選敗
"	"	吉田 康弘	"	"	"	4,000m団体追抜き選敗
第1回世界ジュニア選手権大会	陸上競技	五十嵐幸一	会津高校	ギリシャ・アテネ	61.7.15~7.22	100m二次予10' 88落選 200m二次予21' 86落選
'86世界選手権大会	自転車	佐藤 一朗	中央大学(須賀川高校卒)	アメリカ・コロラドスプリング	61.8.22~9.3	5,000mポイントレース予選敗
"	"	吉田 康弘	学法石川高校	"	"	4,000m団体追抜き選敗
"	"	佐藤 裕之	"	"	"	"
第10回アジア競技大会	"	石井美津夫	日本大学(東白川農商高校卒)	韓国・ソウル	61.9.16~10.2	1,000mタイムトライアル 1位 4,000m団体追抜き 1位
"	"	円谷 義広	日本大学(郡山商高校卒)	"	"	4,000m個人追抜き 1位 4,000m団体追抜き 1位
"	"	我妻 広一	日本大学(学法石川高校卒)	"	"	4,000m団体追抜き 1位 4,000m個人追抜き 2位
"	"	小松 久勝	日本大学(白河高校卒)	"	"	50,000mポイントレース 7位
"	クレ射撃	五十嵐芳弘	自 営	"	61.9.15~10.2	団体 優勝 個人 8位
"	陸上競技	小野富美子	東京女子体育大学(福島西女高校卒)	"	61.9.24~10.7	4×100m R, 4×400m R 負傷のため出場せず

## 10 競技力向上事業

県体育協会加盟39競技団体に対し負担金を交付し、選手強化に努めた。

第41回国民体育大会や第13回東北総合体育大会の総合成績をみるかぎり、本県の競技水準は低く、第50回国体の本県開催に向けて、今後飛躍的な競技水準の向上を図る必要がある。

文部省補助事業である競技力向上ジュニア対策事業のうち合宿事業は、陸上競技、水泳競技の二競技種目を実施した。

また、コーチ配置事業は、陸上競技種目の片平俊夫(福島東高校教諭、41歳)をコーチに委嘱して、ジュニア層の育成強化に努めた。

当事業の成果は徐々にあがりつつあり、国体等で入賞者を出すまでに至った。

## 第8節 第50回国民体育大会

### 1 昭和61年度の開催準備経過

- 61.4.1 県教育庁保健体育課に国体準備室を設置
- 61.5.16 第5回庁内幹事会において第50回国民体育大会開催準備に係る昭和61年度事業計画等について協議
- 61.6.13 県体育協会第50回国民体育大会委員会第2回委員会において実施予定競技等について協議
- 61.6.19 第50回国民体育大会福島県準備委員会第2回総

- 61.6.19 会において昭和61年度事業計画等を決定
- 61.6.19 第50回国民体育大会福島県準備委員会第2回常任委員会において第50回国民体育大会実施予定競技、第50回国民体育大会会場希望調査要項、第50回国民体育大会福島県準備委員会専門委員会規程並びに第50回国民体育大会福島県準備委員会総務専門委員会の設置及び付託事項を決定
- 61.7.4 全市町村に対する第50回国民体育大会競技会場希望調査に係る説明会を開催
- 61.7.7 各競技団体に対する第50回国民体育大会競技会場希望調査に係る説明会を開催
- 61.10.11 庁内幹事会が第41回国民体育大会(山梨県)の総合開会式及び自転車競技等の開催状況を調査
- 61.11.17 第50回国民体育大会競技会場希望調査の市町村ヒアリングを実施
- 61.11.27 第50回国民体育大会競技会場希望調査の競技団体ヒアリングを実施
- 62.2.4 第6回庁内幹事会において第50回国民体育大会開催準備総合計画等について協議
- 62.2.16 第50回国民体育大会福島県準備委員会第1回総務専門委員会において第50回国民体育大会開催準備総合計画、第50回国民体育大会会場選定要領等について審議
- 62.3.18 第50回国民体育大会福島県準備委員会第3回常任委員会において第50回国民体育大会開催準備総合計画を決定